



# 夢清らかに 今庄っ子

今庄小学校 学校だより 第41号 ~ 令和5年12月7日

## 5年生 SASA2023に挑む



5年生が5、6日に「SASA2023」を行いました。SASAは県教育委員会  
が実施している県独自の学力調査のことです。これは子供たちの状況を  
把握し、それを元に授業改善に役立てるために行われます。SASAというのはStudent Academ  
ic Skills Assessmentの頭文字を取っています。5日には国語と算数、6日には社会と理科  
を行いました。内容は5年生だけでなく4年生までの内容も含まれます。子供たちは時間い  
っぱい問題と向き合い取り組むことができていました。終わった後は、少しほっとした表情  
となり「普段のテストとは違うのだなあ」と感じました。今後、子供たちが大人になったと  
き社会や生活が大きく変わる超スマート社会（Society5.0）の到来が予想されています。ま  
た、グローバル化の進展など取り巻く環境の変化の中で生きていくために、どのような力を  
育てて行かなければならないかをよく考え、教育活動を行っていきたいと考えています。

## 豆腐作り～3年生～



3年生が6日に「豆腐作り」を行いました。子供  
たちは国語の学習で「すがたをかえる大豆」の学習  
をしました。この中に大豆がきなこや納豆、みそな  
ど様々な食べ物になることが説明されています。豆腐もその一つとして紹介されています。  
国語で学んだことをさらに発展させ、吉五商店さんに講師をお願いし、豆腐作りをしました。  
豆腐を作る過程でできた豆乳を飲んだり湯葉を食べたりする体験も合わせて行いました。調  
理の過程で匂いが変わっていくことや少しずつ固まっていく様子など実際に体験しないと分  
からないことをたくさん知ることができました。できあがった豆腐を温かいうちに食べた子  
供たちは「おいしかった」と言っていました。売られているものしか食べたことのない子供  
たちにとって、できたての豆腐を食べることは大変貴重な経験でした。また、絞った後に残  
ったものをおからと言うことも教わりました。こちら立派な姿を変えた大豆です。吉田さ  
ん、ありがとうございました。

## 人権週間に寄せて

12月4日～10日は人権週間です。先日の全校朝会においてある歌の一部を紹介しまし  
た。「あなたが言葉を覚えたのは悲しみ語るためですか」というものです。言葉によってう  
れしくなったり勇気をもったりします。反対に悲しくなることもあります。いろいろな言  
葉を身につけることはとても大事なことです。語彙力が低いと伝えたいことがうまく伝わら  
なかったり読書や人と会話してもあまり理解できなかつたりします。また、自分の感情をう  
まく表現できずにトラブルになることもあります。人とのコミュニケーションを円滑に進め  
る上でその状況に応じた言葉を使えることが豊かな人生につながっていくでしょう。ただ不  
用意な言葉で相手を悲しませるようなことがないようにしてほしいと考え、話をしました。

人権週間のあるこの12月に児童会を中心として「いいとこ探し」を行うことになりまし  
た。どんな言葉が出てくるのか楽しみで  
す。お互いのよいと  
ころをどんどん見  
つけて、よい関係が築  
けることを願って  
います。

### 読み聞かせ

7日に読み聞かせが  
ありました。



<読まれた本> わたしからありがとう いのちの木 はやくおきてよサンタさん